

夏休みサマースクール・学習教室

夏休み中、市内のすべての小・中学校でサマースクールや学習教室を行いました。その中から、二つの学校の取組みを紹介します。

柳沢小学校

柳沢小学校では2学期制試行にともない、夏休みも学びの継続を図るためにサマースクールを実施しています。低・中・高学年ごとに、学習の基礎的な内容を習得・習熟する講座や、発展的な内容の講座を設定しています。

柳沢中学校

柳沢中学校では今年度から2学期制を試行し、「学びの連続性」を重視して生徒の学力向上に努めています。



今年、隣接する都立田無工業高校と連携して、高校の教員による本格的な施設・設備を活用した「ものづくり」の講座を開設しました。開設した講座は、「金属を溶かしたアクセサリー」「紙の飛行機・凧」「ミニチュア屋台」「青竹やガラスコップに砂を吹き付けた模様「橋の模型」の5講座です。田無工業高校の田村副校長先生自らも、子供たちにもものづくりの楽しさが伝わればと、一つの講座を担当してくださいました。

田無工業高校の校舎の中に入ることが初めての児童も多く、素晴らしい施設に大きな歓声を上げていました。また、参加した児童は、初めての作業に緊張しながらも、高校の先生による優しく丁寧な説明を受け、真剣な表情でものづくりを行っていました。高校の生徒が補助者として手伝った講座もあり、生徒

と児童との交流を深めながら充実した学習となりました。今後も隣接校という利点を生かして、様々な連携を行っていきたいと考えています。

サマースクールや学習教室に

参加して自分自身の課題解決にじっくり取り組む、そんな夏休みの過ごし方も定着してきています。



教育指導課 042(438) 4075

がんばれ

西東京のアスリートたち

夏休み期間中の児童・生徒の活躍

夏休み中、西東京市の多くの児童・生徒が全国大会及び関東大会に出場しました。その一部をご紹介します。今後もさらなる活躍を期待しています。

■全国大会

★全国JOC

ジュニアオリンピックカップ

男子100mバタフライ

(11・12歳の部) 第4位

鈴木 隆介(保谷小学校)

★全国中学校水泳競技大会

女子400mフリーリレー

第7位入賞

女子400mメドレーリレー

第4位入賞

亀森美紀(保谷中学校)

相良也実(保谷中学校)

中嶋理乃(保谷中学校)

石川真由(保谷中学校)

男子200m個人メドレー出場

福山直人(保谷中学校)

女子200m背泳ぎ第11位

女子100m背泳ぎ第13位

亀森美紀(保谷中学校)

女子200m個人メドレー

第16位

女子400m個人メドレー

第10位

相良也実(保谷中学校)

女子100m平泳ぎ出場

中嶋理乃(保谷中学校)

■関東大会

★関東中学校陸上競技大会

共通男子走幅跳出場

大野翔太(田無第三中学校)

★関東中学校水泳大会

女子200m背泳ぎ出場

神原瑞碧(田無第四中学校)

男子100m平泳ぎ出場

豊田郁豪(田無第四中学校)

(敬省略)

◆教育指導課

042(438) 4075

創立記念行事

上向台小学校 創立30周年

校長 高谷 好文

上向台小学校ができて30年が経ちました。緑の木や季節の草花にみちたサイクリングロードに隣接し、広大な小金井公園が庭のような、自然に囲まれた学校です。

自然環境と地域の方々、保護者の皆様、これまでの先生方、何よりも子供たちの力で30年を経ることができました。

節目の年を終え新たな出発に、よく考える子
いつも元気な子
こころのやさしい子

を目指していきたいと思っています。

《記念式典》11月7日(金)

午後2時 本校体育館

保谷中学校 創立60周年

校長 蚊野 秀明

本校は昭和22年に旧保谷町唯

一の新制中学校として開校して以来、62年目を迎えました。卒業生は15,000名を超え、各方面で活躍しています。都道調布保谷線建設に伴う体育館建て替え工事の完了を待って、昨日10月31日、創立六十周年式典を、坂口市長はじめ多数のご来賓を迎えて盛大に行うことができました。地域の中学校として、生徒がそのもてる力を伸ばし豊かな人生を実現することができるよう、これからも心触れ合う教育実践を大切に、生徒・保護者・地域の期待に応えてまいります。

田無第二中学校 創立50周年

校長 西嶋 剛昭

本校は、昭和33年4月に開校しました。おかげさまで今年、五十周年の節目を迎えることができました。この半世紀に巣立っていった卒業生の総数は、9,036名になります。

現在、本校は生徒数382名

生徒たちは意欲的に学習に取り組んでいます。そして、さわやかな挨拶が校内に飛び交い、真摯な態度で毎日の生活を送っています。歴史と伝統のある「健康・誠実・敬愛」の精神は、確実に培われてきています。

《記念式典》11月1日(土)

午後1時30分 本校体育館

明保中学校 創立30周年

校長 山田 武司

明保中学校は昭和53年4月、現在の住吉小学校の地で開校し、58年7月、旧教育大跡地に建設された現在の校舎に移転しました。

本校は、塀がなく、地域の方にも使用できる立派な体育館などを備え、地域との連携を願った学校としてスタートしました。

この間、保護者や地域との連携を図り、自主性に富み、人間性豊かな生徒の育成に努めて来ました。現在、生徒数308名・10学級で、落ち着いた教育環境の中で、一人一人の個性や能力を伸ばしています。

《記念式典》11月7日(金)

午前10時45分 本校体育館

学校の紹介 ⑪

栄小学校

栄小学校は、ひばりヶ丘駅から徒歩10分程、都道や幹線道路のそばにありますが、畑に囲まれたのどかな学校です。

子供たちは、保護者や地域の方々に支えられて、のびのび、おらかに育てられています。

本校では、「見つめよう 育てよう 心と体の健康を」の研究主題のもと、食育を中心に研究しています。

その中の一つ、「麦を育てよう」の体験学習をしました。学校から少し離れた畑で、農家の方のご指導をいただきながら、麦の種まき、観察、麦踏み、刈り取りを体験してきました。学校の畑にも種を蒔き、同様に育て、花の観察もしました。とれた麦を穂からはずしていただき



麦踏み

泉小学校

本校では「特色ある教育活動」の一環で日常的に「俳句・短歌」に取り組んでいます。

次の作品は、昨年の「一茶まつり」とNHK俳句・短歌大会で賞をいただいた作品です。

☆じいちゃんのお墓にとまつた／赤とんぼ(飯塚健太郎)

☆あじさいは／みんな知ってるスターでも／つゆ草の方が／ばくは好きだな(添田快)

＊他に11作品受賞
学期に一回、全校俳句朝会を実施しています。約10分間、校庭の自然の姿や音に耳・目を傾け、季節の移り変わりを体感します。「俳句は心のつばき」を合い言葉に五、七、五に気持ちを表します。そして、翌日には「校長室便り」に、各学級の



伝統文化に触れる百人一首の学習

市内の小・中学校数に相違があるため、今号からは小学校・中学校、小学校・中学校の順で紹介していきます